

ふれあいⅡ

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとするしゃちっ子」
の育成

令和7年7月4日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

雨は降らないのかな 暑いです…



梅雨明けしてからというもの、雨は降りませんし、日中の気温は35℃を超える日も多く、本当に溶けるような毎日です。昼休みの運動場での遊びは連日15分に制限しています。水泳の授業では、暑いので、活動中に水をかけるなどして、工夫して行っています。

水泳が暑くてできないという最近の気候はやはり異常としか言い様がない

ですね。ちょっと昔では到底考えられないことです。昨日のテレビの報道では、日本が亜熱帯になろうとしているのではないかと話もありました。平均気温の高さ、ゲリラ豪雨の発生が増えていることなどがその理由のようです。最近では全然雨が降らないし、降っている地方は豪雨らしいし、暮らしにくくなっているようです。

遊具建設に向けて 子どもたちの願いを…



遊具が撤去されてしばらく経ちました。遊具がなくてもそれなりに工夫しながら遊んでいる様子も見られましたが、5月22日の代表委員会で、「みんなが楽しめる遊具を提案しよう」という議題の話し合いがありました。各学級から持ち寄った提案を発表し、賛成や反対の意見を交わしました。どの代表も、理由も含めてきちんと意見を述べる事ができ、建設的な話し合いとなりました。最終的にはすべり台のある遊具を作ってほしいという意見に落ち着きました。

その後、先日の育友会の常任委員会において、児童会の子どもたちが嘆願書を読み上げ、ぜひ遊具を作

ってほしいという願いを届けました。

常任委員会では、遊具設置について話し合い、まずは、大学に遊具設置のお願いをすることにしています。ただし、遊具設置は大変高額なため、予算が付くのかどうかは定かではありません。予算が付かなかった場合には、資金調達として他の方法を考えなければなりません。今後は、遊具設置委員会を立ち上げ、実際にどのような遊具にするのか、それにはどれだけの資金が必要か、資金集めにクラウドファンディングや寄付などを考えるのか、などについて話し合い、進めていく予定です。

実は、遊具設置にはもう一つ懸念材料があります。遊具を設置しようとしている運動場西側が、佐賀城跡の文化財保護エリアにあたる恐れがあり、建設前に文化財調査をする必要があるかもしれません。建設できないのか、時間がかかるのかについては、定かではありませんが、調査次第となりそうです。

とはいえ、子どもたちの願いを叶えるために、できるだけ早く進めていく予定です。

服のチカラプロジェクト ユニクロ・GUから…



先日、5年生が外国語の「世界のためにできること」という内容でユニクロの出前授業を受けました。「服のちから」について学び、服を送る活動をしていくことにしました。難民の子どもたちのためにできることをしっかり考え、実行していくようです。全校で協力できるとよいですね。

